

## 2026 (令和8) 年度入学試験問題

# 国 語

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で15ページ(問題一・二)です。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
  - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。  
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
  - (2) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
  - (3) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
  - (4) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
  - (5) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の(例)のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

(例) ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。



問題一 次の文章は、白石正明『ケアと編集』の一部である。これを読み、後の設問に答えなさい。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

問一 傍線部W「率直」の類義語とならないものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄**

- ① 赤裸々
- ② 迂遠
- ③ 单刀直入
- ④ 正々堂々
- ⑤ 露骨

**1**

にマークしなさい。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

問二 傍線部X「廃れ」の「廃」の読みとして正しいものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **2** にマークしなさい。

- ① あぶ
- ② うちぶ
- ③ さび
- ④ すた
- ⑤ やつ

問三 傍線部Y「必ず」と同じ用法を持つものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **3** にマークしなさい。

- ① きつと学校へ行く
- ② まだ見つからない
- ③ あまり食べない
- ④ およそ五〇本ある
- ⑤ また会いたい

問四 傍線部Z「ガンチク」を漢字で書き表すとき、「ガン」の漢字と組み合わせる二文字の熟語とならないものを次の①～⑥の中から一つ選び、**解答欄** **4** にマークしなさい。

- ① 意
- ② 固
- ③ 羞
- ④ 包
- ⑤ 有
- ⑥ 味

問五 傍線部A「弱いロボット」でなければ、うまく歩くことはできない」とあるが、その理由としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄

の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **5** にマークしなさい。

- ① 「弱いロボット」は「自らの弱さ」をさらけ出すことにより、他者の同情を得られるから
- ② 「弱いロボット」は不完全であり、慎重になるから
- ③ 「弱いロボット」は自分の能力の限界を悟っており、安定した歩き方を選ぶから
- ④ 「弱いロボット」は「他者を巻き込む力」があるから
- ⑤ 「弱いロボット」はいちばん倒れにくい歩き方しかできないから

問六 傍線部B「健常者はすでに依存している」とあるが、その説明としてもっとも適当なものを次の①～⑤から一つ選び、解答

欄 **6** にマークしなさい。

- ① 健常者は無意識的にさまざまに依存先を見つけてだしている
- ② 健常者は自分では気がつかないうちに、依存と自立を両立させている
- ③ 健常者は依存することも依存しないことも自由に選べる
- ④ 健常者も実は弱い存在であり、何かに依存しないと生きていけない
- ⑤ 健常者も他者への依存という点では障害者と何ら異ならない

問七 空欄

C

に入る表現としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 **7** にマークしなさい。

- ① 私には確実な依存先が一つしかない
- ② 私には依存できるところがない
- ③ 私には依存先があってもなくても関係ない
- ④ 私は何にも依存したくない
- ⑤ 私は何にも依存していない

問八 傍線部D「依存症の人は依存が足りない」とあるが、その理由として**適当でないもの**を次の①～⑤の中から一つ選び、解答

欄 **8** にマークしなさい。

- ① 多くの依存症の人は、極めて少ない物や人にしか依存できないから
- ② 多くの依存症の人は、過去に人に依存して辛酸をなめたことがあるから
- ③ 多くの依存症の人は、自己啓発本を読むなどして、依存を克服すべきものと考えているから
- ④ 多くの依存症の人は、状況によって効果が左右されない特定の物に頼ろうとするから
- ⑤ 多くの依存症の人は、健康といわれている多くの人と比べて、依存先を増やすことが難しいから

問九 傍線部E「編集という仕事」とあるが、その説明としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄**

**9** にマークしなさい。

- ① ゴミ箱ロボットが人の力を借りてゴミを集めるように、自分自身の「弱さ」を他者によって克服すること
- ② 歩行ロボットが大地を信頼することによってスタスタ歩くことが可能となったように、他者を信頼して依存すること
- ③ 依存症についてそれまで見えていなかった側面を考へてみることに同じように、問題を別の側面から捉え直すこと
- ④ 熊谷さんが東日本大震災の時に依存先が一つしかないと身をもって知ったように、「克服すべき」問題に光を当てること
- ⑤ 依存症の人が仕事に過集中してその場をやり過ぎるように、問題自体を組み替えてしまい、問題の外に出してしまうこと

問一〇 後のア～オのうち、本文の内容に合致するものの組み合わせを次の①～⑦の中から一つ選び、**解答欄** **10** にマークしなさい。

- ① アイ    ② アウ    ③ アオ    ④ イウ    ⑤ イウエ    ⑥ ウエオ    ⑦ エオ

ア 健常者は依存先を増やし、分散することによって「自立」することができるが、障害者はいくら依存先を増やしても「自立」できない

イ スタスタ歩くロボットを作ろうとするならば、あれもこれもできるロボットではなく、歩くことに専念するロボットを作るようにしなければならない

ウ 「依存症」とよばれている人は「依存しているもの」への依存をやめることによって、依存症を克服できる

エ 人が雪道を歩くときにロボット歩きになるのは、大地との信頼関係が崩れるからである

オ 「弱いロボット」は自らの能力の限界を知り、その弱さを周囲にさらけだすことができる

問題二 次の文章は、一条天皇の中宮である定子が作者たちに語った話である。これを読み、後の設問に答えなさい。

村上<sup>(注1)</sup>の御時、宣耀殿<sup>せんようでん</sup>の女御と聞こえけるは、小一条の左大臣殿の御むすめにおはしましければ、たれかは知り聞こえざらむ。まだ姫君におはしけると、父おとどの教へ聞こえさせたまひけるは、「一には御手を習ひたまへ。次には琴<sup>きん</sup>の御琴<sup>ごこ</sup>を、いかで人に弾きまさらむとおぼせ。さて古今<sup>(注2)</sup>二十巻をみな浮かべさせたまはむを御学問にはせさせたまへ」となむ聞こえさせたまひけると聞こしめしおかせたまひて、御物忌<sup>ものいみ</sup>なりける日、古今を隠してわたらせたまひて、例ならず御几帳<sup>みきちょう</sup>を引き立てさせたまひければ、女御、あやしとおぼしけるに、御草子をひろげさせたまひて、「その年その月、何のをり、その人のよみたる歌はいかに」と問ひ聞こえさせたまふに、かうなりと心得させたまふもかしきものの、ひが覚えもし、忘れたるなどもあらば、いみじかるべき事と、わりなくおぼし乱れぬべし。その方おぼめかしからぬ人二三人ばかり召し出でて、碁石して数を置かせたまはむとて、問ひ聞こえさせたまひけむほど、いかにめでたくをかしかりけむ。御前に候<sup>まへら</sup>ひけむ人さへこそ、うらやましけれ<sup>(a)</sup>。せめて申させたまひければ、さかしうやがて末<sup>(注4)</sup>までなどはあらねど、すべてつゆたがふ事なかりけり。あさましく、なほすこしおぼめかしく、ひが事見つけてをやまむと、ねたきまでおぼしめしける<sup>(c)</sup>。十巻にもなりぬ。さら<sup>(注5)</sup>に不用なりけり」とて、御草子<sup>(注6)</sup>に夾算<sup>けいさん</sup>しておほごもりぬるも、いとめでたしかし。

いと久しうありて起きさせたまへるに、「なほ、この事、左右<sup>さう</sup>なくてやまむ、いとわろかるべし」とて、「下<sup>しも</sup>十巻、明日にもならば、異<sup>C</sup>をもぞ見たまひ合はする。こよひ定めむ」とて、大殿油<sup>おほとら</sup>近くまゐりて、夜ふくるまでなむよませたまひける<sup>(d)</sup>。されど、つひに負けきこえさせたまはずなりにけり。

うへわたらせたまひてのち、かかる事なむと、人々、殿に申したてまつりければ、いみじうおぼしさわぎ<sup>(注8)</sup>で、御誦<sup>みず</sup>経<sup>きやう</sup>などあまたせさせたまひて、そなたに向かひてなむ、念じくらさせたまひけるも、好き好きしくあはれなる事なり。

(「枕草子」による)

(注1) 村上……村上天皇。一条天皇の祖父にあたる

(注2) 古今……古今和歌集

(注3) おぼめかしからぬ人……不案内ではない人

(注4) 末まで……和歌の最後まで

(注5) 不用……無駄

(注6) 夾算して……しおりを挟んで

(注7) うへ……村上天皇を指す

(注8) 御誦経……祈願のため、仏前で読経すること

問一 傍線部A「たれかは知り聞こえざらむ」の解釈としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄**

11

にマークしなさい。

- ① 誰も存じ上げていないだろう
- ② 誰もが存じ上げているだろう
- ③ 誰かが存じ上げているだろう
- ④ 誰もお知らせしないだろう
- ⑤ 誰かがお知らせするだろう

問二 波線部ア～ウの敬意の対象の組み合わせとしてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **12** にマークしなさい。

- |   |           |           |          |
|---|-----------|-----------|----------|
| ① | ア 宣耀殿の女御  | イ 小一条の左大臣 | ウ 村上天皇   |
| ② | ア 宣耀殿の女御  | イ 村上天皇    | ウ 宣耀殿の女御 |
| ③ | ア 小一条の左大臣 | イ 小一条の左大臣 | ウ 宣耀殿の女御 |
| ④ | ア 小一条の左大臣 | イ 小一条の左大臣 | ウ 村上天皇   |
| ⑤ | ア 小一条の左大臣 | イ 村上天皇    | ウ 宣耀殿の女御 |

問三 傍線部B「かうなり」の解釈としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **13** にマークしなさい。

- ① 天皇は、意味のとりにくい古今和歌集の歌の解釈を、私に尋ねようとしているのだ
- ② 天皇は、古今和歌集に収められている歌を、私に評価させようとしているのだ
- ③ 天皇は、自分が古今和歌集の歌をよく知らないことを、ごまかそうとしているのだ
- ④ 天皇は、私が本当に古今和歌集の歌をすべて覚えていないか、試そうとしているのだ
- ⑤ 天皇は、私と一緒に古今和歌集に載っている歌を鑑賞しようとしているのだ

問四 二重傍線部(a)～(d)の説明としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、**解答欄** **14** にマークしなさい。

- ① (a)と(b)はともに助動詞「けり」の已然形である
- ② (c)と(d)はともに係り結びによって連体形となっている
- ③ (a)～(d)の中に、ひとつだけ助動詞ではないものがある
- ④ (a)～(d)の中に、ひとつだけ終止形の語がある
- ⑤ (a)～(d)の中に、ひとつだけ下二段活用の動詞がある

問五 傍線部C「異をもぞ見たまひ合はする」の解釈としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、**解答欄** **15** にマークしなさい。

- ① 宣耀殿の女御が古今和歌集の別の本をご覧になることがあってはいけない
- ② 宣耀殿の女御は他の女房と古今和歌集の解釈について相談なさるだろう
- ③ 宣耀殿の女御が古今和歌集の他の歌までご覧になることはないだろう
- ④ 宣耀殿の女御が他の人と一緒に古今和歌集をお読みになっては困る

問六 傍線部D「そなたに向かひてなむ、念じくらすせたまひける」の説明としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ

選び、解答欄

16

にマークしなさい。

- ① 小一条の左大臣は、宣耀殿の女御が村上天皇に意地悪な質問をされないようにと願った
- ② 小一条の左大臣は、宣耀殿の女御が村上天皇にこざかしい女だと思われぬようにと願った
- ③ 小一条の左大臣は、宣耀殿の女御が村上天皇にますます寵愛されるようにと願った
- ④ 小一条の左大臣は、宣耀殿の女御が村上天皇の問いに正しく答えられるようにと願った

問七 本文の内容と合致するものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄

17

にマークしなさい。

- ① 小一条の左大臣は、裁縫と楽器と和歌の三つが、天皇にお仕えする女性には不可欠の教養だと考えていた
- ② 村上天皇と宣耀殿の女御は、二人の間に几帳も置かず、二日間にあわただしく仲むつまじく古今和歌集を読んだ
- ③ 宣耀殿の女御は、自分が村上天皇の問いに答えられなくても、小一条の左大臣が助けてくれるだろうと考えた
- ④ 定子は、村上天皇と宣耀殿の女御の関係を理想的なものと思ひ、その場に居合わせた人たちをも羨んだ
- ⑤ 宣耀殿の女御は、命じられてもいないのに、古今和歌集の歌を得意げに下の句まですべて読み上げた

問八 次の文章の空欄    に入る語の組み合わせとして適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄

にマークしなさい。

定子の後に一条天皇の中宮となった彰子は、 の娘である。彰子に仕えた女房には、紫式部のほか、敦道親王との恋を日記にまとめた  などがいる。また、 の異母兄には藤原道綱がおり、その母が書いた  は、平安時代を代表する日記文学として知られている。

- |   |   |      |   |       |   |      |
|---|---|------|---|-------|---|------|
| ① | A | 藤原道長 | B | 和泉式部  | C | 更級日記 |
| ② | A | 藤原道長 | B | 小式部内侍 | C | 更級日記 |
| ③ | A | 藤原道長 | B | 和泉式部  | C | 蜻蛉日記 |
| ④ | A | 藤原定家 | B | 和泉式部  | C | 蜻蛉日記 |
| ⑤ | A | 藤原定家 | B | 小式部内侍 | C | 更級日記 |